

採用活動に当たって job tagの活用をおすすめします！

企業における「job tag」活用のすすめ

貴社では、このような**悩み**はありませんか？

募集する人材の
具体的なイメージを
検討する支援ツール
がほしい

採用した社員から
「思っていた仕事
内容と違った」と
言われたことがある

面接前に、面接官と
広く求人職種の情報を
共有したい



その悩み、**job tag**で**解決**しませんか！



こんな時に
おすすめ！

想定活用パターン

① 求人票作成にあたり、
必要な人材像を検討する

② 求職者に
仕事内容のイメージを付与
する

③ 採用に携わる職員間で
広く求人職種の内容を
共有する

採用や定着に
効果！

期待できる効果

求人票に記載する
内容を整理する
ことができる



求職者の、従事する
仕事内容に対する理解
を促進することができる



求人職種の理解を深め、
求人像を明確にする
ことができる



厚生労働省が提供する、500を超える職業について、仕事内容やタスク等の情報を提供するサイトです。

企業における人材採用や人材活用といった場面で活用できる様々な機能・ツールを提供しています。

「job tag」HPはこちら！



<https://shigoto.mhlw.go.jp/User/>

採用活動において
job tagができること



- job tagでは、仕事内容等に関する情報のほか、職業を紹介する動画を掲載しています。
- 職業情報のページを活用することで、求人を行う職種の具体的なイメージをつかむことができます。



- こうした職業情報をベースにして、募集する人材のイメージを「見える化」することができます。

人材採用の担当者向け
マニュアル等

- 上記のように、各企業が採用活動において有効に活用できるjob tagの機能や情報を紹介しています。

マニュアルはこちら！



企業におけるjob tagの使い方
に関する動画もあります。

